

令和5年度

保谷第一小学校 4年生

地域とともにある学校づくり

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名：「私たちの未来を守るために」～学校でできるSDGs～  
(活動名)

ねらい：

- ・学校でできるSDGsの取り組みを調べ、グループごとに計画を立てて取り組む。
- ・SDGs目標12「つくる責任 つかう責任」の取り組みとして、自分たちでオリジナルのハンカチを作る。
- ・地域の方々に協力してもらいながら、保谷の特産品である藍を育てたり、染め物体験をしたりすることで、地域への愛着をもつ。

【6月1日】



昨年度末から育てていた藍の苗。だいぶ大きく成長してきたので、学校の花壇に移植をしました。

愛情たっぷりに育てた藍です。子どもたちは「大きくなあれ。大きくなあれ。」と願いながら植え替えをしていました。



【9月4日】

夏休み中に大きく育った藍。この日はみんなで葉の刈取りをしました。

久しぶりに藍の葉を見た子どもたちは「えっ？これが藍なの？気が付かなかった！（笑）」と驚いていました。

【10月5日】

この日は待ちになった藍染体験。地域の方々のお手伝いもあり、大成功となりました！



<①前日には地域の方と染液の準備>

<②染液に入れるとまさかの緑色・・・>

<③開いてみたらきれいな藍色に！>

## まとめ

今年度も地域の方々のお力をお借りすることで、無事に藍染体験をすることができました。昨年度は屋敷林の花壇をお借りして育てていた藍ですが、今年度は学校の花壇で育てることで、より達成感を感じることができたようです。年間を通してSDGsに取り組んでいる4年生の子どもたちにとって、今回の体験はとても有意義なものになりました！3学期は～地域に広げるSDGs～として、今回学んだことを各家庭に還していく予定です。自分たちの育ったこの「保谷の地域」に貢献できる子どもたちに育っていつくれることを願っています！